

<タイプ1>

- ・岡本太郎さんの芸術は、すばらしいと感じた。芸術は意味があるのだと思った。
- ・岡本太郎は、生きている内にカリスマ的な人気があつて良かった。
- ・岡本太郎さんは個性的な人だと思った。たくさん名言があり、深くすごいと思った。
- ・岡本太郎さんの名言集が楽しかった。エニアグラムのプリントも当たってました！
- ・自分がダメになる道を選べという名言には最初驚いたが、良いと思った。
- ・先生の読んだ本を是非読みたいです。選択に迷ってよく悩むことがあったので、今日の授業へ来て良かったです。
- ・過去に活躍した野球の偉人についての話を聞きたい。
- ・岡本太郎の名言集は、とんでもない発言ばかりでした。妙に納得させるような不思議な感じでした。

<タイプ3>

- ・杉原千畝さんが一番印象に残ってます。もっと詳しく講義で取り上げてほしい。
- ・岡本太郎美実館に、小学生のときと中学生のときに行った。
- ・高野悦子に偉大さを感じた。
- ・岡本太郎の「やろうとしないからやれないんだ。それだけのことだ。」という言葉は、今までやらなかったことを思い出し、今更ながら考えさせられた。
- ・岡本太郎のようなメンタリティなど精神的な面は、今からでも努力次第で獲得できると思う。
- ・岡本太郎の「自分が行きたくない道が本当に行かなくてはいけない道」というニュアンスの言葉があり、個人的に心に響いた。
- ・先生の授業はゼミと同じく自分にとってためになる授業なので今後もしっかり聞いていきたい。
- ・いつも通りの講義で先生らしかった。
- ・芸術家としても岡本太郎はすごいと感じたが、言いたいことはズバズバ言う人だと感じた。
- ・YouTubeもいいが、使いすぎないでほしい。
- ・三島由紀夫の英語は流暢で驚いた。
- ・岡本太郎はエニアグラムのタイプは何か気になった。言葉も重みを感じ独創的な人だと思った。
- ・太陽の塔について分かり感動した。

<タイプ2>

- ・岡本太郎の名言集を見て、言葉には様々な表現の仕方がある。他人とのかかわり合いは大切だと思った。
- ・タイプ別の紙で、自分に合っているところが多い。毎回もらう資料を参考に、目標とする人を決めていきたい。資料と映像の両方を使ってより理解を深めていきたい。
- ・岡本太郎の「芸術は習うものではない」という言葉が響いた。独創性が大切だと思った。
- ・岡本太郎の作品はどれも独創的で面白い。大阪万博は自分が今の歳で行けていたら、影響を受けたと思う。
- ・太陽の塔を見に行きたいと思った。
- ・映像を通して見て、BGMもあり印象に残りましたが、少し怖かった。電気を消すことで映像が見やすかった。
- ・岡本太郎の「壁は自分自身だ」が、心に残った。
- ・岡本太郎はカッコいい人だと思った。
- ・岡本太郎を知る良い機会になった。
- ・岡本太郎や芥川龍之介をよく知れた。
- ・「危険だという道は必ず自分の行きたい道なのだ。本当はそっちに進みたいんだ。危険だから生きる意味があるんだ。」今の私自身に当てはまりすぎて心に響いた。「壁は自分自身だ」これから挑む世界に対して自分自身に負けないよう頑張ろうと思った。今日の授業は良い言葉ばかりで面白かった。
- ・「自分の姿をありのままに直視する。それは強さだ。」楽な法に逃げるのではなく、きちんと向き合って強くなりたい。
- ・岡本太郎さんが好きです。先生は会ったことがあるなんて、うらやましいです。
- ・岡本太郎は人生観が違いすぎてすごいと思った。
- ・やはりタイプ2の中には人見知りはいなさそう。
- ・実際に歴史の教科書でしか見たことがない人たちの生前の姿を見ることができて感動した。
- ・高野悦子さんの「私は映画を生み出せないが、育てることはできる」という言葉に高い志を感じた。何より、時代の波にさらされながら女性というハンデを抱えながらも映画への情熱を燃やし続けるということは凄いと感じた。志賀直哉さんの「才能を得られるなら寿命が縮んでもいい」「才能を得られるなら、悪魔に魂を売ってもいい」という言葉に文学への熱意を感じた。今回のような講義形態は、毎回偉人達のエピソードを知ることができ、とても有意義な講義になるのではないかと感じます。

<タイプ4>

- ・なれあいの中では真の友情は生まれにくいという事に感銘を受けた。
- ・杉原千畝の存在を初めて知った。多くの人を助け、今もイスラエルに感謝され日本と結びついているという。これは素晴らしいことだ。
- ・動画で芥川龍之介を見た。岡本太郎のことについてももっと知りたいと思った。言葉が良かった。
- ・岡本太郎の映像がとても印象に残った。バカと天才は紙一重という言葉がピッタリだと思う。
- ・杉原千畝さんは本当にすごいと思う。岡本太郎さんのように広く大きく深くありたい。
- ・映像を使った講義は集中でき分かりやすく良かった。
- ・岡本太郎の変わった考え方は嫌いではない。
- ・高野悦子さんの話が興味深かった。深く調べたくなった。

<タイプ5>

- ・岡本太郎はとてもすごい人だと思った。エニアグラムの性格は本当に当たっていると思った。
- ・岡本太郎に興味を持った。
- ・タイプの中でまた幾つかに分かれるのではないかと感じた。志賀直哉に興味を持った。
- ・三島由紀夫のような人が現れたら、社会はどんなにアクションを起こすのか興味がある。
- ・昔の人達の言葉には重みがある。
- ・「友達に好かれようなどと思わず、自分を貫けば本当の意味でみんなに喜ばれる存在になれる」という言葉が好きです。引っ込み思案な私にぴったりです。
- ・志賀直哉の文章能力を求め続ける姿勢は尊敬する。
- ・志賀直哉の作品を見てみたい。
- ・岡本太郎さんの「他人が笑おうが笑うまいは、自分の歌を歌えばいいんだよ」という言葉が印象に残った。私も誰かに合わせるより自分がやりたいように生きていきたいと考えています。そのままで良いのかなと思いました。
- ・岡本太郎さんの知らない素顔を見て驚いた。
- ・岡本太郎の「迷った時は悪い方を選べ」という言葉はとても良い言葉だと思った。岡本太郎の本を読んでみようと思う。エニアグラムのプリントはほとんどが自分に当てはまっていた。

<タイプ6>

・久恒先生の一番好きな偉人は誰ですか？私は岡本太郎さんに一番興味を持ちました。

・タイプによって偉人に対する感情が似ている驚いた。偉人には共通のタイプがあるのですか？

・安藤美冬先生が、岡本太郎の本を読んで会社をやめる勇気、一歩が踏み出せたといっていた。是非岡本太郎の本を読んでみたいと思った。

・三島由紀夫の英語はとっても上手でした。岡本太郎名言集の音楽はなんですか？

・様々な偉人の静止画ではなく動きがある映像だったのが新鮮に思えた。岡本太郎の性格が面白いと感じた。

・自己分析を就活に活かせればと思った。

・先生の動画を選ぶセンスが良いので面白い。岡本太郎さんの「危険な道を選べ」という言葉が印象に残った。ライバルはピカソでもう追い越したという発言も驚きだった。エニアグラムのタイプ別のプリントは、ほとんど当てはまった。

・ユダヤ人を救った杉原千蔵を少し調べたのですが、同じ日本人として誇りに思いました。

・岡本太郎の「安全な道をとるか、危険な道をとるか。迷ったら危険な道を選べ」という言葉が好きです。他の偉人の名言なども今後の講義で紹介してほしいです。

・岡本太郎の「壁は自分だ」というのが心に響いた。

・何でも物事に取り組む時は責任感を持って行動するように心がけている。

・岡本太郎の「迷ったら失敗する可能性が高い方を、自分がダメになる方を選べ。そうするとエネルギーが湧いてくる」という言葉が心に響いた。チャレンジしていると思った。

・岡本太郎の話は、知るたびに驚かされる。

・岡本太郎に関心を持った。川端康成、志賀直哉さんの生涯にも興味を抱きました。

・岡本太郎の過去を初めて知った。天才は不思議な発想の持ち主であった。

・YouTubeで昔の有名人を見て、印象に残った。特に岡本太郎さんの言葉は、自分にあてはまるものがいくつかあり、心に残りました。

<タイプ7>

・岡本太郎さんの名言・格言がとても響いた。芯の強い人は有名になる人が多いと思った。

・岡本太郎さんのライバルがピカソだと言ってスタジオを驚かせたと聞いた。

・岡本太郎さんのように偉人となる人は、子供の時から人と違うなと感じました。

・三島由紀夫さんの、アメリカは時にアジア政策に無知であり、満州事変のときに邪魔したという言葉に衝撃を受けた。今は大丈夫か不安になる。

・三島由紀夫の英語の話が凄かった。実際の声での動画などで偉人について知れた気がする。

・先週は周囲が同じタイプの環境にもなれ、落ち着いて授業を受けられて居心地が良くなってきた。皆、壁を感じないで開放的な感じで楽しい。YouTubeの映像がとても面白かった。今までで一番興味深いものだった。教科書の中でしか見たことが無かった偉人たちが実際に動いている映像を見るのは初めてだった。大隈重信や芥川龍之介は思い描いていた顔と雰囲気と違っていった。志賀直哉も男前だった。三島由紀夫は賢い人だとは思わなかった。興味は湧いてきた。

・他人や家族に良く言われることが当てはまっていた。

・正岡子規は病気もちだったのに、早くから働きすぎと思った。後世に与えた影響が素晴らしいと思った。偉人達は、才能を活かし、後世に素晴らしい影響を与えていて感動した。

・岡本太郎が個性的過ぎて驚いた。

・タイプ別プリントがすごく当てはまっていると思う。

・みんな岡本太郎が印象に残ったみたい。

・正岡子規は「野球」のイメージしかなかった。

・YouTubeの映像で、外国人は踊っているだけで絵になると思った。芥川龍之介や大隈重信は写真でしか見たことがなかったので、動いている姿が新鮮だった。

・「岡本太郎＝太陽の塔」になるほど有名。今日のタイプ7の席は結構静かだった。

・志賀直哉が男前だった。三島由紀夫の英語が上手い。芥川龍之介が活発だった。

・岡本太郎が大好きな人物なので授業で紹介され驚いたし嬉しかった。「芸術は爆発だ」が聞いて良かった。

・芸術を作る人は他人とは違うおもしろい考え方のできる柔軟な人なのかなと思った。

・戦争中なのに絵を描くことは、自分が同じ立場だったら行動できないだろうなと思った。

・映像が先週より見やすく良かった。

・小学生の頃から妥協をしない岡本太郎さんに驚いた。「芸術は教わるものじゃない」という言葉もとても心に響いた。

・「妥協したくないから」という理由で小学校1年生を2年もやっていたのは驚きでした

・映像は面白かった。最後の映像は怖かった。

・志賀直哉が気に入った。他の生徒がうるさかったのもっと注意してほしい。

・高野悦子さんの「私は映画を生み出すことはできないが、育てることはできる」という言葉に込められた映画への情熱と高い志を感じた。横山大観やベールブースなど世界の様々な偉人達をみる事ができた。芥川龍之介の木に登っている姿は印象的だった。大隈重信を動画でみて感動した。志賀直哉の「才能を得られるなら寿命が縮んでもいい、悪魔に魂を売ってもいい」という言葉が印象的だった。映像を用いた講義は、毎回刺激が得られるので良いと思う。

・杉原千蔵はすごく勇気のある人だと思った。職を賭けてまで何千人ものユダヤ人を救うことは私には考えられない。ユダヤの諺である「一人の命を救うことは世界を救うことだ」は、杉原千蔵のことを言っているみたい。芥川龍之介は寡黙な人のイメージがあったがアクティブな人と分かって面白かった。祖父の兄弟が尾道に住んでいて、何度か言ったことがあるが、志賀直哉の故郷とは知らなかった。

<タイプ8>

- ・杉原千畝の命のビザということだけ知っていた。後日調べてみたい。岡本太郎は絵も言葉もインパクトがある。エニアグラムのタイプによって好きな偉人も変わるのか？
- ・岡本太郎の名言集にビビっときた。たとえ一部の人に笑われても彼のような生き様は格好良い。
- ・タイプ別に座ると後ろの席になってしまう。前に座りたい。
- ・志賀直哉の作品が気になった。見てみたい。三島由紀夫は若くして亡くなりかわいそう。岡本太郎さんが小学校1年を2回やった事に対して妥協しない志などすごく感心した。意識高いことによって良い芸術家になったのだろう。
- ・岡本太郎の作品は個性が強すぎてあまり好きではない。しかし、彼が論じる言葉には、意思が通っていて、意思の根源みたいなものを感じて好きである。
- ・志賀直哉は偉大な小説家だと思った。三島由紀夫は35歳という若さで亡くなったことに驚いた。岡本太郎の大阪万博の作品がすごく芸術的だった。
- ・タイプ8の「手に負えない」とは何事も思い通りにいかないというライラすること。あてはまった。
- ・岡本太郎の「笑顔であり、心の中は悲観的でありたい」という言葉が印象に残りました。
- ・岡本太郎の言葉が良かった。

<タイプ9>

- ・「迷ったら悪い方を選べ」という言葉がすごく心に響いた。
- ・岡本太郎の言っていることは、一つ一つ心を動かされた。
- ・映像を見て、タイプが同じ者同士で話し合うスタイルは新鮮で良いと思った。
- ・岡本太郎の「壁は自分自身」という言葉はたしかにその通りで、自分に勝つことは重要だと感じた。
- ・岡本太郎の言葉に感動した。素晴らしい。タイプ別の席に座らせるのはいいと思った。自分と共感できることがあり楽しく講義を受けることができた。
- ・岡本太郎の性格は破天荒な感じで面白い人だと思った。
- ・志賀直哉の作品を見てみたいと思った。「芸術なんて教わるものではない」という言葉も個性的な岡本太郎の言葉だと思った。名言集も感動した。同じタイプの人達も、岡本太郎に興味を持った人が多かった。
- ・実際に太陽の塔を見てみたい。
- ・岡本太郎の言葉に感動した。
- ・タイプ9の、自分で手に負えないと思っているところは、素直に当たっていると思った。
- ・岡本太郎さんは、個性的な人だった。私も感性を豊かにしたいと思うので、美術館や色々な所に出向こうと思った。
- ・正岡子規は英語がとても上手で驚いた。自殺してしまったことはとても残念に思った。岡本太郎は幼い頃から、妥協できない性格で、考えをしっかりと持っていて素晴らしいと考えた。YouTubeで映像を見ると理解しやすいので、これからも続けてほしいと思います。
- ・ライバルというのは必要だと思った。
- ・芥川龍之介の動いている映像は新鮮だった。志賀直哉も映像を見て興味を持った。同じ時代に生きたかったと思うほど魅力を感じます。岡本太郎の変なおじさんと呼ばれる人間こそ芸術家だと思います。危険だと思う道は自分が進みたい道だ。岡本太郎
- ・よく知っている歴史上の人物たちの、奥深くまで、映像で良く分かった。
- ・愛媛出身なので、正岡子規と夏目漱石が出てきて親近感が沸きました。子規菴にも行ってみたいと思う。岡本太郎の「明日への神話」が元から渋谷駅になかったことも驚いた。名言集は言葉に力があると思った。杉原千畝の終戦60周年のドラマを見ました。

<タイプ?>

- ・正岡子規や夏目漱石といった偉人は短命な人が多いと知りました。偉人達はみな高い志を持っていると思った。いろいろな偉人達の生き方を学ぶことは、就活にも活かすことはできますか？
- ・岡本太郎の人間味ある発言力は社会的貢献に役立つと考える。
- ・岡本太郎が、わが道を行くという感じで、なぜだろうと思った。
- ・岡本太郎の太陽の塔のデザインが素晴らしい。
- ・岡本太郎さんは生まれながらにして天才。
- ・太陽の塔が建物から突き抜けている映像は、元々そういう設計だと思っていたが、そうではなく岡本太郎のメッセージが込められていると初めて知った。
- ・タイプ別のプリントはとても共感する部分があった。
- ・岡本太郎の生き方、考え方にシンパシーを感じた。
- ・岡本太郎が2年間小学一年生をやっていたことに驚いた。人間、悩んだときはあえて困難な道を選ぶことが、成長への一番の近道だと思う。
- ・岡本太郎の芸術は教えるものではない。その言葉に共感を持った。
- ・杉原千畝さんは、一度に6千人もの人を助け、命をつないでいけたのは凄いことだと思った。
- ・岡本太郎のような芸術的な人は変わった人だと思う。ガリレオガリレイなども昔は批判されていたという。
- ・岡本太郎さんの動画を見て、感銘を受けた。また、恋愛の動画の言葉もすごく感動した。
- ・岡本太郎さんの「人生にはライバルが必要だ。私のライバルはピカソだ」という言葉がすごく印象に残った。私も大きなライバルを作ろうと思う。
- ・岡本太郎の言葉に重み、深みがあった。感動を覚えているからなのだと考えた。
- ・横山大観、大隈重信、正岡子規、岡本太郎。
- ・本日の岡本太郎の動画は、去年のマネジメントデザイン論でも観ました。先生は本当に岡本太郎が好きなんだと思いました。